

株式会社レボルカへの融資および  
「七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合」からの投資実行について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、株式会社レボルカ（本社 宮城県仙台市、代表取締役 浜松 典郎、以下「対象企業」といいます。）に対し事業成長に向けたファイナンスとして融資を行うとともに、七十七キャピタル株式会社（社長 今野 晃）とともに組成した「七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合」（以下、「本ファンド」といいます。）から投資を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

対象企業は、進化分子工学（注）にAIを融合させた、独自の高機能タンパク質（抗体、酵素等）創製技術（aiProtein®）を開発・保有する東北大学発のベンチャー企業です。

タンパク質は、アミノ酸の膨大な配列パターンとそれらが重なる複雑な構造を特徴としますが、発現する機能との関係は解明されない部分も多いほか、既存のアプローチでは膨大な時間とコストを要する課題を有しています。

aiProtein®は、少ないデータから目的の高機能タンパク質を早期・低コストで開発する画期的かつ有効なプロセスです。対象企業はこれまでの実績をさらに進化させ、バイオ創薬分野や工業分野で様々な新規タンパク質の創製・実用化を目指しています。

当行ならびに本ファンドは、ライフサイエンス分野で新価値を創造する対象企業の事業を支援し、持続可能な社会実現に向けて取り組んでまいります。

注. 進化分子工学（タンパク質）とは

自然界の進化過程を模して、タンパク質のアミノ酸配列に「変異」を加え、発現した性能別に「選別」するプロセスを繰り返し、意図した機能（高機能化）を実現させる技術・方法です。

記

1. 対象企業概要

- (1) 社 名 株式会社レボルカ
- (2) 本社所在地 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-40
- (3) 代 表 者 代表取締役 浜松 典郎
- (4) 設 立 2021年4月
- (5) 事 業 概 要 人工知能（AI）を用いた高機能タンパク質の設計・開発

2. 融資・投資概要

融 資		投 資	
融資金額	15百万円	投資金額	20百万円
資金使途	抗体設計システム開発資金	資金使途	創薬事業資金
実行日	2025年7月31日	投資日	2025年7月14日

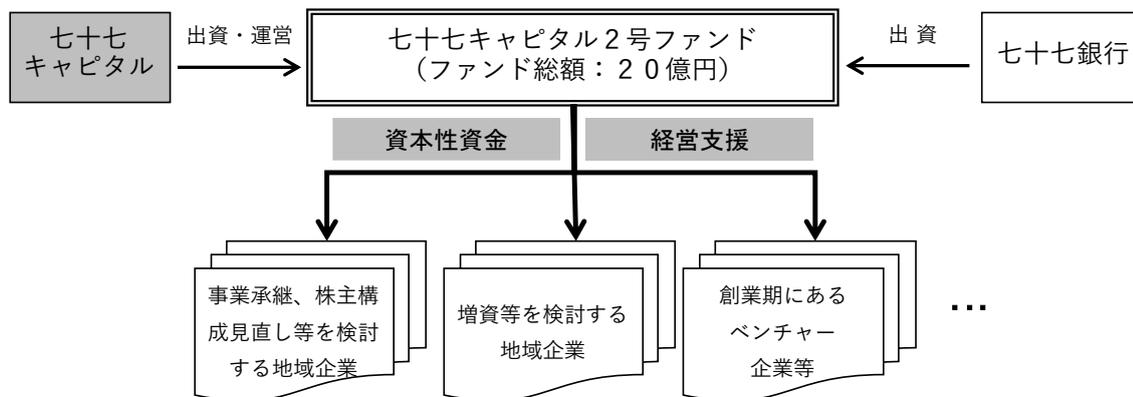


### 3. 「七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合」について

#### (1) ファンドの概要

正式名称	七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合
設立日	2020年10月16日
規模	20億円
出資者	無限責任組合員：七十七キャピタル株式会社 有限責任組合員：当行
存続期間	12年間

#### (2) イメージ図



以上

#### (関連するSDGs)



#### SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。